

平成 27 年 8 月 26 日  
近畿総合通信局

## 奈良県宇陀市の防災行政無線（移動系）のデジタル化を支援

～「無線システム普及支援事業費等補助金」の交付を決定～

総務省は、奈良県宇陀市に対し、平成 27 年度無線システム普及支援事業費等補助金（周波数有効利用促進事業）の交付を決定しました。

本事業は、市町村が行う被災状況の把握や救急・救命活動に重要な役割を担う防災行政無線及び消防・救急無線のデジタル化に係る費用の一部を補助するものです。

これにより、周波数の有効利用に加え、従来の音声通信だけでなく、データ伝送や画像など情報量を多く含む無線通信が高速かつ高密度に行えるようになり、防災活動、救急・救命活動を支える通信基盤の高度化が図られます。

事業実施主体	事業費 (千円)	交付決定額 (千円)	交付決定日
宇陀市	167,914	83,957	平成 27 年 8 月 24 日

### 【参考資料】

無線システム普及支援事業費等補助金（周波数有効利用促進事業）概要（別紙）

連絡先  
近畿総合通信局無線通信部陸上第二課  
担当：徳留、岡本  
電話：06-6942-8557

# 無線システム普及支援事業費等補助金(周波数有効利用促進事業)

周波数の一層の有効利用を促進するため、デジタル方式の防災ICTシステムの整備の推進を図る

東日本大震災等を踏まえ、市町村が行う災害の被災状況の把握や救急・救命活動に重要な役割を担う防災行政無線及び消防・救急無線のデジタル化に係る費用の一部を補助。

これにより、周波数の移行・集約が加速されることから、空いた周波数帯の再割当てにより新たな電波利用ニーズへ即応。  
また、従来の音声通信のみであったものから、これに加えてデータ伝送や準動画など情報量を多く含む無線通信が、高速かつ高密度に行えるようになり、防災活動、救急・救命活動を支える通信基盤の高度化が加速。

## 【補助スキーム】

- 補助金の交付主体：市町村 ※  
※消防に関する事務を処理する地方公共団体を含む。
- 補助対象経費(電波利用料財源)  
150MHz帯及び400MHz帯を使用する防災行政無線並びに消防・救急無線を一体で260MHz帯へ移行する無線設備(デジタル無線方式)の整備費
- 補助率：1/2
- 計画年数：平成25年度～平成28年度
- 平成27年度予算額：34.7億円

